

## 29コース 多摩区で地域活動の体験♪

### 『ニヶ領用水清掃ボランティア・灯ろう作り』

【主催：多摩区社会福祉協議会】

開催日時：①平成28年7月23日（土）

②平成28年8月13日（土）

①②ともに8：40～12：00

開催場所：ニヶ領用水・川崎市緑化センター

参加者：①19名、保護者 8名、きょうだい児3名

②15名、保護者 12名、きょうだい児3名

協力：ニヶ領用水宿河原堀を愛する会

岡本 次郎 氏（宿河原町会）

#### 【プログラム】

8：40 宿河原駅集合

9：00 宿河原堀を愛する会の方達と合流  
全体説明・グループ分け

9：15 ニヶ領用水清掃活動スタート

10：00 清掃活動終了  
川崎市緑化センターまで移動

10：30 灯ろう作りスタート

12：00 終了



清掃前の事前説明を聞く様子  
少し緊張してるかな？

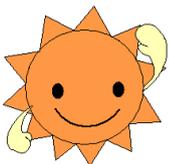
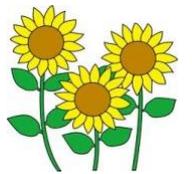


灯ろう作り前の事前説明  
ちゃんと作れるかな？

両日とも天気に恵まれ、前半は「ニヶ領用水宿河原堀を愛する会」にご協力をいただき3グループに分かれてニヶ領用水の清掃活動、後半は岡本氏（宿河原町会）にご協力をいただきオリジナルの灯ろう作りを行いました。

暑い中とても大変だったと思いますが、家族での参加も多く、夏休みのよい思い出になったのではないのでしょうか？

# 当日の様子



# 参加者の声

- 暑い中、ボランティアのお手伝いしてくださってありがとうございました。二ヶ領の桜が大好きです。(小3、女子)
- 二ヶ領用水をそうじして、どれほど川をそうじすることが大変なのかを知りました。灯ろう作りでは、最初私はあまりうまくできなかったけれど、皆さんが優しく教えてくれたおかげで作ることができました。(中2、女子)
- 今日、二ヶ領用水のそうじをして、とても大変でしたが、楽しみながら活動することができました。自然を近くで感じ、いつもそうじをなさっている方々のすごさを体感できました。(小6、女子)
- 初めてボランティア活動をしました。色々教えてもらいながらできたので、楽しかったです。また参加したいと思いました。(小6、女子)
- 目覚まし時計やガラスが落ちていてびっくりしました。これからは、ごみをポイ捨てしないように、まわりに呼びかけていきたいです。(小4、男子)
- 二ヶ領用水がいい環境を保てるように、来年もボランティアに参加したいです。(小6、女子)
- 多摩川からつながっている二ヶ領用水がきれいになることで、お魚、人、虫もみんなうれしくなると思いました。(小3、女子)
- 二ヶ領用水のそうじは初めてだったので、とても緊張しました。月に何回もそうじするのを聞いて、とても驚きました。私の住んでいる町もきれいになるように、ゴミが落ちていたら自分から拾いたいと思います。(中3、女子)
- 灯ろうの作り方も教えてくれたし、そうじもよくできました。手伝ってくれて本当にありがとうございました。(小3、男子)
- 二ヶ領用水のそうじをして、どんどんきれいになっていくのを見ると、とてもいい気持ちになりました。今もこれからも、川や色々なところにゴミは捨てない方がいいことが、あらためて分かりました。(小4、女子)

## 担当から一言

このプログラムは今年度で6年目の開催でした。今までに156人の子どもが参加し、保護者やきょうだい児も含めると倍近い人数が参加しています。

「この講座をきっかけに子どもが興味を持ち、自由研究の宿題で二ヶ領用水について調べた」という保護者からの声も届きました。

毎年4月に開催される二ヶ領用水の桜まつりでは、子どもたちが作ったお礼状を展示していただき、チャレボラの取り組みを地域の中でPRしていただいています。

「チャレボラをきっかけに、地域と子どもたちが繋がる」そんな素敵なプログラムを今後も開催したいと思っております。



**30 コース 多摩区で地域活動の体験♪**  
**『視覚障害者ボランティア体験**  
**(サウンドテーブルテニス、点字、朗読など)**  
**【主催：多摩区社会福祉協議会】**

開催日時：平成28年 7月31日（日）

9：30～14：00

開催場所：多摩川の里身体障害者福社会館

参加者：15名、保護者 4名

協力：・川崎市視覚障害者情報文化センター  
・川崎 STT クラブ ・里の芽会  
・あさお PC クラブ ・さんざし

【プログラム】

9：15 集合  
9：30 オリエンテーション  
アイマスクをして歩行、  
誘導の体験  
10：10 体験開始  
サウンドテーブルテニス  
点字、朗読、パソコン  
12：10 昼食  
13：00 サウンドテーブルテニス  
14：00 終了



アイマスクをして歩行、  
誘導体験の様子  
ちゃんと誘導できるかな？

前年度のサウンドテーブルテニスに、点字、朗読、パソコンを加え、視覚障害者ボランティア体験のプログラムとして開催いたしました。午前は4つのグループに分かれてボランティア体験を行い、午後はアイマスクを付け、サウンドテーブルテニスの選手と対戦しました。

初めて視覚障害の方と接することに緊張している様子も見られましたが、協力団体の方々の優しい声かけのおかげもあり、楽しみながら積極的に活動に参加できていました。

ご協力いただいた団体の皆さま、本当にありがとうございました！

# 参加者の声

- 今回初めて参加してとても楽しかったです。視覚障害の方と直接接するということは今までに一度もなかったので良い経験になりました。障害を持った方が普段どのような思いをしているのかは全く知らなかったのがためになりました。
- 点字は知っていましたが、今日はじめてスマホやパソコンを知りました。私たちのあたりまえがみなさんのあたりまえになれると嬉しいです。
- 今日はチャレボラに参加させていただきありがとうございました。視覚障害者と一緒に触れ合うことができ、楽しかったです。この経験を通して、いろいろなことを学びました。この学んだことを活かして、もっとボランティア活動をしてみたいです。
- いろいろな方々と卓球ができて、とっても楽しかった。みなさんがとても温かく、優しく感動しました！
- 最初の視覚障害者体験では、思っていた以上に目の前が暗くなり、どこを歩いているのかわからず不安になってしまいました。実際に歩いた距離よりずっと長い距離を歩いた気がして、びっくりしました。視覚障害者の方はいつもこのような不安をいただいているのかなと思いましたが、この施設では人々がそのような不安をいただいているようではありませんでした。人との触れ合いはとても大切だなと思い、町で障害者の方を見つけたら、声をかけようと思いました！
- 今日はありがとうございました!!全てが初めての体験でとても楽しかったです。特に印象深かったのはサウンドテーブルテニスです。普段の卓球と少し違うルールで最初は大変だったけれど、やっていくうちに面白さがわかりました。視覚障害者の方の大変さがよくわかるボランティア体験でした。またこの体験をしたいなあ…と強く思いました!!

